



こころの安心の貯金通帳 すべての子どもに共通のこと



家森クリニック

家森百合子



心の安心の貯金通帳 P70

子どもは日々発達する
それは日々新しいことに会うこと
新しいことには不安や緊張がつきもの
でも子どもは好奇心で突進する

成功すると自信も期待も意欲も増す
失敗すると不安や緊張が倍増する



泣いて抱きついてほっとして意欲回復



(先ず愛着形成;抱っこは子育ての妙薬 P114)

心の安心の貯金通帳 P17 通帳がプラスになると自分の良い所が出せる

成功,達成感 ; +500

失敗 ; -500

ひと お母さん ; ± 100

お父さん ; ± 70

お祖父ちゃん,お祖母ちゃん,兄弟姉妹 ; ± 50

保母さん,先生,友だち,おばちゃん ; ± 30

こだわり +15

もの 毛布,タオル,ぬいぐるみ,おもちゃ,本
テレビ,DVD,スマホ,ゲーム +10

からだ 指しゃぶり,爪かみ,鼻ほじり,鉛筆かみ
オナニー,クック,夜尿,遺尿,遺糞
過食,拒食,習慣性嘔吐,喘息,アトピー +5

通帳がプラスになると消える

プラス点

- * 抱きしめられ、ほっとする
- * ありがとうと言われる
- * 肯定される * 共感される
- * 弱い子をいじめる

マイナス点

- * 怒られる * 無視される
- * けなされる
- * 否定される * 拒否される
- * いじめられる

心の安心の貯金通帳

通帳がマイナスになると自分の悪い所が出てしまう

成功,達成感 ; +500

失敗 ; -500

ひと お母さん ; ± 100

お父さん ; ± 70

お祖父ちゃん,お祖母ちゃん,兄弟姉妹 ; ± 50

保母さん,先生,友だち,おばちゃん ; ± 30

通帳がプラスになると消える

困った行動・妙な行動

- * 癇癢おこす
- * 頭突きする
- * クルクル回るものを見たがる
- * うつぶせで玩具の車の窓をのぞく
- * いつも車を並べて遊ぶ
- * 特定のものを横眼で見る
- * 予定の変更をいやがる。
- * 音過敏・におい過敏・味覚過敏・触覚過敏
- * お母さんを叩く
- * お母さんのお臍や首筋を嘗めないと言わない・・・・等々

プラス点

- * 抱きしめられ、ほっとする
- * ありがとうと言われる
- * 肯定される
- * 共感される
- * 弱い子をいじめる

マイナス点

- * 怒られる
- * 無視される
- * けなされる
- * 否定される
- * 拒否される

心の安心の貯金通帳

通帳がマイナスになると自分の悪い所が出てしまう

成功,達成感 ; +500

失敗 ; -500

ひと お母さん ; ± 100

お父さん ; ± 70

お祖父ちゃん,お祖母ちゃん,兄弟姉妹 ; ± 50

保母さん,先生,友だち,おばちゃん ; ± 30

通帳がプラスになると消える

プラス点

- * 抱きしめられ、ほっとする
- * ありがとうと言われる
- * 肯定される * 共感される
- * 弱い子をいじめる

マイナス点

- * 怒られる * 無視される
- * けなされる
- * 否定される * 拒否される

通帳をプラスにする方法

- ① 1日5回ギューをする。
- ② ありがとう5回作戦（1歳半～）

★ 癩癩は自分への怒り。

（自傷が出口を見つけた？）

★ 『こっち向いてサイン』と

『分かって分かってサイン』は
好きな人に向かう。

心の安心の貯金通帳

- * 誰もがみんな持っている**
- * 貯まる人のはいくらでも貯まる**
- * 貯金が多いと自分の良いところが出せる**
- * 貯金が少なくなると何とか増やそうと努力する**
- * 借金が多いと悪いところが出てしまう**
- * 借金が多すぎたり長く続くと**

自己破産したくなる

**幼児期までに貯金の仕方を覚えると
苦勞や不幸に耐える力が強くなる**



発達症の特性に寄り添った 対応の大切さ



① 自閉スペクトラム症 ASD

- ◇社会性の課題
- ◇コミュニケーション上の課題
- ◇こだわり
- ◇感覚過敏

② 注意欠如多動(スペクトラム)症 ADHD

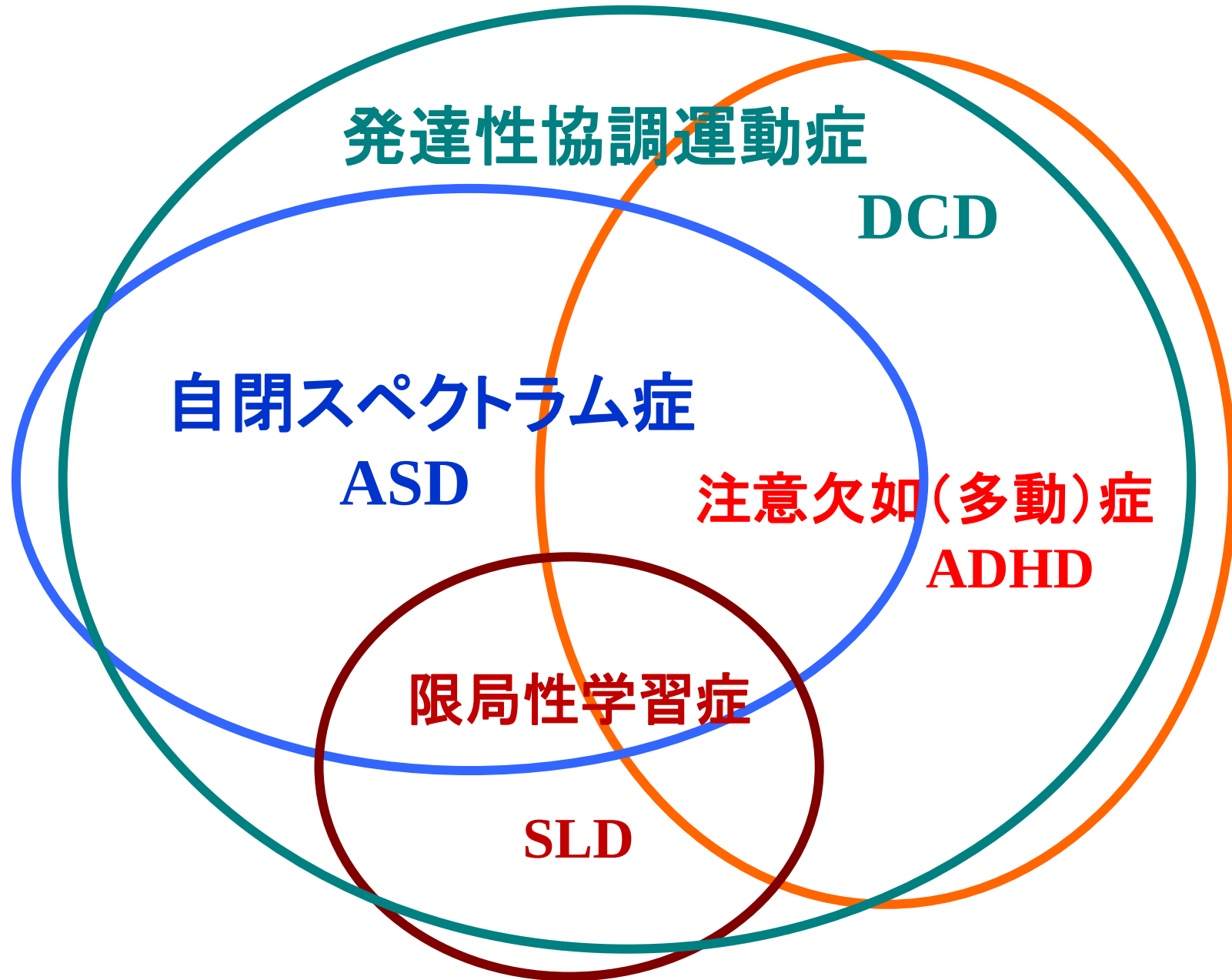
- ◆不注意型
- ◆多動・衝動型
- ◆混合型

③ 限局性学習(スペクトラム)症 SLD

- ◆読字・書字障害
- ◆算数障害

④ 発達性協調運動症 DCD

発達症の構造



幼児期～学童期には障害は併存していて互いに作用し合う

発達症はすべてスペクトラム。
みんな少しは持っている。成長過程で変化する。
自分を好きになれるよう自己肯定感を育てよう。

発達症児は生きにくさを持っている

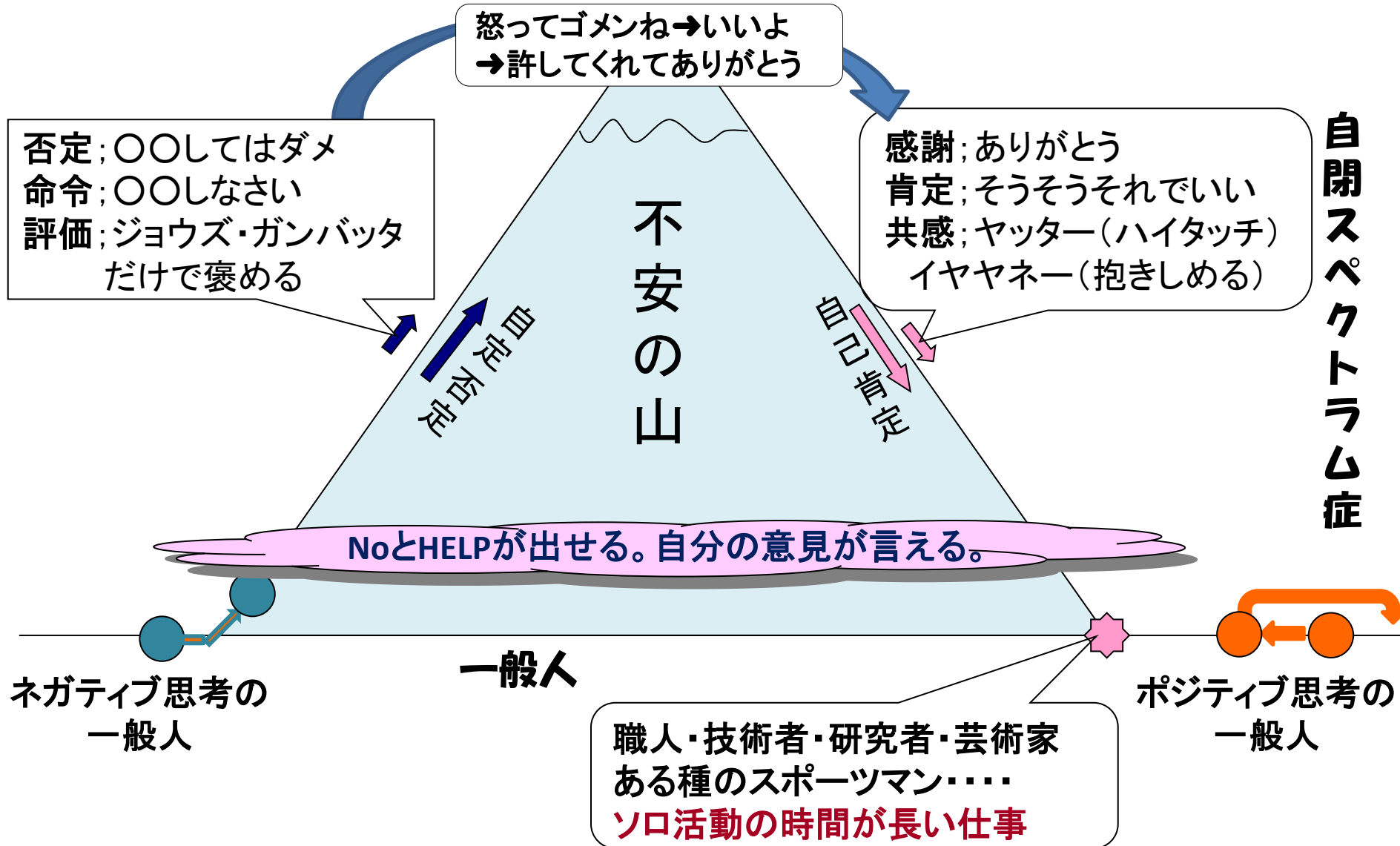
→育てにくさを持っている

**→すべての子どもにとっての
理想的な育て方を教えてくれる**

自閉症

+

二次・三次・四次障害



自閉スペクトラム症児の隠れた特性

大人になって得意なことを仕事にすれば良い性格になる？

- ①自分に完璧を求めやすい
→自分に対して癪癢を起しやすい
→頑張り過ぎて疲れることも→**好きを趣味にして育てるとよい**
- ②一番になりたい症候群→**得意を見つけるとこつこつ努力する**
- ③失敗に弱い症候群（失敗するとドスンと落ち込む）
→初めてのことを人前でしない。
→初めでは家庭でする→**しっかり下調べをする予習型**
- ④困っている人・自分よりダメな人・小さい子にやさしい→**人に『ありがとう』と感謝される仕事を選ぶとよい**
- ⑤自分で決めれば絶対する
（返事に窮すとオオム返しするので誤解される）
→**3択・4択にして決めてもらう**

多動・衝動激しく人に迷惑かける子

(本人もやめたいのにできない・イライラする)

→ADHDの投薬がお勧め(ADHD薬は6歳以後だが)

→将来、好きなことを仕事にすると良く働く人

不注意 → ASD児の自己否定の原因になりやすい

=忘れ物が多い・片付けができないため叱られてばかりいる・兄弟ゲンカが多い・

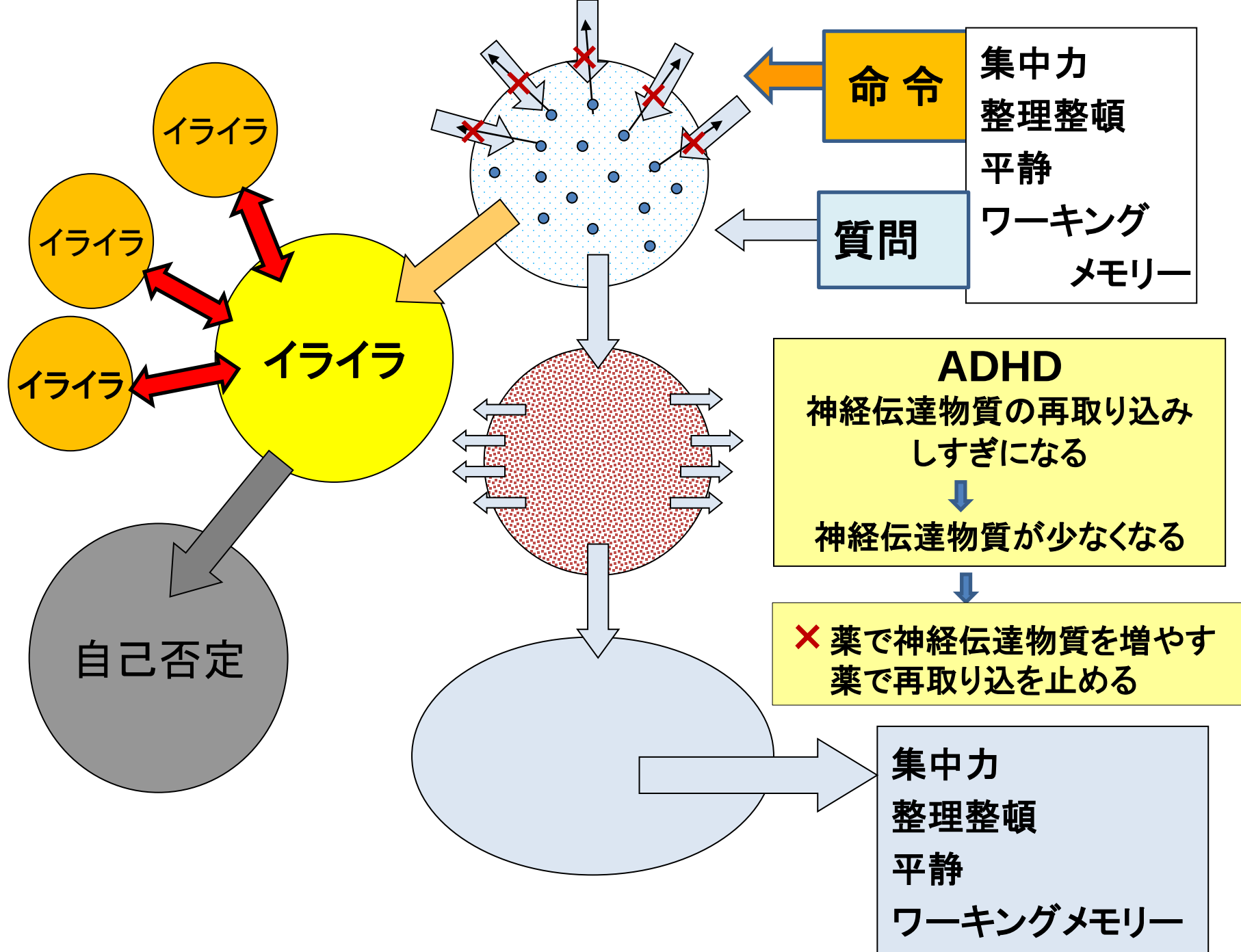
先生の話がわからない・友達との約束を忘れる
解っている問題のうっかり間違いが多い。

受験に失敗しやすい

→生活習慣や環境整備

(周りから言われてするのでなく自己管理にする)

→それでだめなら投薬しながら自己管理を育てる



不器用（発達性協調運動症）→ ASD児の自己否定の原因になりやすい

◆スプーンやお箸が持ちにくい

＝給食に時間がかかる。

→手支持強化（お尻を高くあげた手押し車）

→エジソン箸でオモチャつかみ

◆鉛筆を上手に持てず、時計回りの○が下手

＝ひらがなが書けない。人間の絵を描くのが苦手。

→絵も字も筆持ちが合う（習字の方が向いている）

年長（進学1年前）から習字を習わせる

→線の方が書きやすい（漢字から先に覚える）

（一 二 三 四・・・十）（口 日 白 百）（土 王 玉 国）（目 貝）

◆跳び箱・縄跳び・鉄棒など運動下手・姿勢が悪い

＝運動会がストレス・疲れやすい・足や膝を痛がる

→靴にインソール入れて、支えケンケン



ものは考え様

とんでん返し育児

◆こだわり（特殊能力）は才能の入口
道順・予定・数字・時間・恐竜・虫
電車……

◆感覚過敏は才能の出口

音過敏の子は音感がいい

◆多動な子どもは働き者

次々お仕事あげましょう

◆いうことを利かない子供は

やる気のある子、好奇心の塊

◆すぐ泣く子供は優しい子

人のお世話を頼みましょう

◆不器用は本当は宝物

ダイヤモンドの原石

◆兄弟げんかは仲直りの練習

思いやりの原点



発達症児の集団適応



自閉スペクトラム症児の隠れた特性

大人になって得意なことを仕事にすれば良い性格になる？

①自分に完璧を求めやすい

→自分に対して癪癢を起しやすい

→頑張り過ぎて疲れることも→**好きを趣味にして育てるとよい**

②一番になりたい症候群→**得意を見つけるとこつこつ努力する**

③失敗に弱い症候群（失敗するとドスンと落ち込む）

→初めてのことを人前でしない。

→初めては家庭でする→**しっかり下調べをする予習型**

④困っている人・自分よりダメな人・小さい子に

やさしい→**人に『ありがとう』と感謝される仕事を選ぶとよい**

⑤自分で決めれば絶対する

（返事に窮すとオオム返しするので誤解される）

→**3択・4択にして決めてもらう**

集団適応度は自信に裏付けられている 年少～小3

レベルⅠ；一人で遊んでいる。

レベルⅡ；友達の遊びを遠巻きに見ている。

Ⅱa：誘われても友達の中に入れない。

Ⅱb：誘われれば友達の中に入れる。

レベルⅢ；誘われなくとも友達の中に入れるが、

NoやHelpが出せず我慢するので園や学校では
問題なく見える(過剰適応)が、家庭では問題が多い。

Ⅲa：好きな(好きな子がいる)遊びだけ入れる。

Ⅲb：好きでなくとも友達と遊びたいので入れる。

(悪い言葉を覚えて帰り、自宅で予行演習)

レベルⅣ；NoやHelpが出せる。

Ⅳa：自分中心でトラブルが多い。

Ⅳb：ケンカしても仲直りができるような友達がいる。

自信

ここに長くいると行き渋りが出やすい

家庭で園や学校のことを話しますか？

自

信

レベルⅠ 園や学校の話は話さない。

レベルⅡ したこと・あったことだけ話す。

レベルⅢ 友達のネガティブ部分話す。

レベルⅣ 自分が褒められたことを話す。

レベルⅣ 友達が褒められたことを話す。

レベルⅤ 一部始終が話せる。

●保育所で

ギューからギューの橋渡し

●子どもには

してあげるより、させてあげる
上手になったらしてもらおうこと
●ありがとうは子どもへの

P136

最高の誉め言葉

P29

ありがとうをたくさんもらうと
子どもは自信に満ちてくる

●得意なことは

自分を好きになるためにある
苦手なことは

P69

少しづつ努力して乗り越える
喜びを知るためにある。

●知能は縦糸

生活力は横糸

P174

知能に見合った生活力を

秘密の言葉

ありがとう。大助かり。そうその通り。ピンポーン。
○○してくれたらうれしいな
○○して下さい。お願いします。
どっち先する？（3択4択で質問して選ばせる）
イライラして怒ってゴメン

褒め方色々

わざわざ場面設定してほめる
ex.1週間1回1時間2人きりの時間を作る
伝言でほめる
カードでほめる
メモでほめる（良いことしか書かないノート）

偏食 味覚過敏・嗅覚過敏(口腔機能の障害も)

- 保育園で食べても自宅では食べない
- 特に1～4歳は家庭では強制しない
- 強制すると母子関係が悪くなり不安 ↑

- * 食事は楽しいという経験をさせる
- * 食卓を訓練の場にしない(お箸の持ち方など)
(好きなものだけ食べさせる)
(ワンプレートは×)
(カレーやハンバーグの中に擦りこんで入れる)

→ 4歳以上になったら作らせて人に食べさせる経験をする

→ 家庭で出来ない時、OTで体験させて楽しさを知らせる

睡眠障害

寝つきが悪い・眠りが浅い・夜泣き・朝寝起きが悪い・日中も眠い。

- * 夜寝るのも、朝起こすのも遅い(休み明けが起きにくく不登校)
→朝6:00～6:30 寝室に太陽光が入るようにする・好きな曲を鳴らす。
→夜 寝る1～2時間前から光を減らす・風呂(湯舟)で温まる。
- * 3歳すぎても保育園での午睡が長い(2～3時間)
→午睡を減らしてもらう
- * 日中頻回母乳(泣いたらオッパイ)断乳できず(不安・こだわり)、
日中の離乳食不十分のため空腹で目覚める→断乳
- * 鼻づまりがある・いびきをかく・うつ伏せで寝る
(アレルギー性鼻炎・副鼻腔炎アデノイド・睡眠時無呼吸の遺伝)
→耳鼻咽喉科で検査→寝る1時間前に抗ヒスタミン剤などの投薬
- * ASD・ADHDから来る睡眠障害
→メラトニン・ロゼルム・インチュニブ等の投薬
- * ASD児特有の日中のストレスや不安→投薬＋スキンシップ

学習困難危険児

言葉の遅れがある。読み・書きに興味がない。

➡知能検査(全般的な知能が正常)

➡ELC 読み書き困難児のための音読・音韻処理能力
簡易スクリーニング検査(1年生以上)

①ひらがな文字・単語・文の各課題を音読してもらう

②音読に要した時間・読み誤り数・パターンなどを計測する

①**読字障害**ディスグラフィア:

文字が正確にあるいは流暢に読めない障害

②**書字障害**ディスレキシア:話し言葉は普通に理解できますが、それを文字として書きとることが困難な障害です。

家事を一緒にして (**二人羽織実況中継**) いろいろな動詞に出会う。

メモを見ながら、初めから終わりまで経験する。

Ex①炊飯器でご飯を炊く

お米をカップですくって釜に入れて3回洗う→水加減する→電気釜にセット

Ex②お風呂を洗ってお湯をためる

シャワーでお湯をかけながらブラシでこする。栓をしてお湯をためる。

学習困難危険児

言葉の遅れがある。構音障害がある。絵本に興味がない
読み・書きに興味がない。

◆知能検査→全般的な知能が正常

◆音読検査：

- ①ひらがな文字・単語・文の各課題を音読してもらう
- ②音読に要した時間・読み誤り数・パターンなどを計測する

家事を通してひらがな清音の読み書き練習を行う・語彙を増やす。
文字や単語の音読練習・文字-音韻関係の習得、
イラストの提示による単語の意味教示・パズルやクイズを利用した学習
モチベーション維持目的でのグループ学習

学習困難危険児（幼児期からの予防的対応）

読み・書き

この検査での音読時間や誤りパターンなどを総合的に判断して、読字障害が疑わしければ次の段階検査の要否を判断します。

他の検査結果から総合的にみて読字障害と診断された場合、
学業不振

→学習以外の意欲の減退・心身症・不登校など学校生活における様々な問題に発展することがあるため**治療的な関わり**が必要

基本的にはそれぞれの能力に合わせた**個別指導**が推奨されます。

内容はひらがな清音の読み書き練習を行うことが有効なお子さんもありますし、語彙を増やす必要のあるお子さんもあります。

文字や単語の音読練習、文字-音韻関係の習得、

イラストの提示による単語の意味教示

モチベーション維持のためにパズルやクイズを利用した学習なども行われています。

その場合、モチベーション維持目的でグループ学習をすることもあります